

人を対象とする生命科学・医学系研究に関する情報公開文書

この研究の詳細についてお知りになりたい方は、下欄の問い合わせ担当者まで直接お問い合わせください。

なお、この研究の研究対象者に該当すると思われる方の中で、ご自身のデータをこの研究に使ってほしくないと思われた場合にも、下欄の問い合わせ担当者までその旨をご連絡下さい。

試料・情報の利用目的及び利用方法	● 研究の名称 災害看護教育による生活者としての災害への意識の涵養についての教育効果の検討
	● 研究の対象 本学医学部看護学科で令和 4 年度・令和 5 年度・令和 6 年度に開講された「災害看護」を履修した看護学科の学生
	● 研究の目的 看護基礎教育課程での災害看護の科目は、看護師として必要な災害に関する基礎的理解と支援者としての役割を学ぶことが目的です。しかし、実際に災害が起こった際には、まずは専門職も地域の生活者としてどのような行動をとればよいのか、また日頃から災害に備える意識を持つておくことが大切になります。この研究では、災害看護での学びが、生活者としての災害に関する理解を深める機会にもなっているかを明らかにすることを目的としています。
	● 研究の期間 研究機関の長による実施許可日から 2025 年 3 月まで
	● 他の機関に提供する場合には、その方法 この研究では外部にデータを提供しません。
利用し、又は提供する試料・情報の項目	● 研究に使用する試料・情報 地域における災害看護（在宅看護学・公衆衛生看護学の教員が担当コマ）の講義・演習終了後に manaba 経由で提出したリフレクション、課題レポート 等

人を対象とする生命科学・医学系研究に関する情報公開文書

利用する者の範囲	●機関名および責任者名 浜松医科大学 鳥本 靖子
試料・情報の管理について責任を有する者の氏名又は名称	浜松医科大学 地域看護学講座 鳥本 靖子
試料・情報の利用又は他の研究機関への提供の停止（受付方法含む）	あなたのリフレクションや課題レポートを研究に使用することを望まない場合には、問い合わせ先まで連絡をいただければ、いつでも使用や提供を停止することができます。連絡方法は、以下 問い合わせ先 をご確認ください。
資料の入手または閲覧	この臨床研究の計画や方法については、あなたのご希望に応じて資料の要求または閲覧ができます。あなたご自分の研究結果を知りたいと希望される場合は、研究担当者にその旨をお伝えいただければ、他の研究対象者に不利益が及ばない範囲内で、あなた自身にあなたの結果をお伝えします。希望された資料が他の研究対象者の個人情報の場合には、資料の提供または閲覧はできません。
情報の開示	あなたご自身が研究の概要や結果などの情報の開示を希望される場合は、他の参加者に不利益が及ばない範囲内で、原則的に結果を開示いたします。しかし、情報の開示を希望されない場合は、開示いたしません。 また、本研究の参加者以外の方が情報の開示を希望する場合は、原則的に結果を開示いたしません。
問い合わせ先	〒431-3192 浜松市東区半田山一丁目20番1号浜松医科大学 部署名： 地域看護学講座 担当者： 鳥本 靖子 TEL： 053-435-2831 E-mail： torimoto@hama-med.ac.jp